個別業務委託契約書

委託者：日本サイバー犯罪対策センター(JC3)（以下「甲」という。）と　受託者：文教大学A13班（以下「乙」という。）とは、システム開発に係る業務の委託に関して、次の通り個別契約を締結する。なお、本個別契約における用語の意義は当該基本契約における定義によるものとする。

1：本件業務名

　　・フィッシング詐欺判別補助開発プロジェクト

2：契約類型

　　・準委任

3：業務実施開始日および実施期間

本件業務の実施開始日及び実施終了日：

　　　　実施開始日は2022年4月10日とし

　　　　実施終了日は2022年12月7日とする。

4：業務内容

　　・Predetorを用いて行われるフィッシングサイトのテイクダウン後の状況調査を行うシステムの開発。

5：業務範囲

　　・上記のシステムの基本設計、システム開発、テスト、運用、その他書類の作　　　成とする。

6 : 甲・乙の役割分担

・計画、設計、環境構成、実装、テスト（単体、統合、最終）を乙が行うものとする。

7：作業分担

| 工程 | 作業内容 | 各役割 | | |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| システム設計（外部設計） |  | 乙 | 甲 | 備考 |
| 機能要件の確認 | ○ | ○ |  |
| システム要件 | ○ |  |  |
| 開発スケジュール確認 | ○ | ○ |  |
| 画面設計作成 | ○ |  |  |
| システム設計（内部設計） | 共通機能設計 | ○ |  |  |
| 開発環境の導入・設定 | ○ |  |  |
| プログラム構造設計 | ○ |  |  |
| プログラム仕様書作成 | ○ |  |  |
| プログラムコーティング | ○ |  |  |
| プログラムテスト | ○ |  |  |
| 機能確認 | ○ | ○ |  |
| 運用管理 | 運用設計作成 | ○ |  |  |
| 運用管理 | ○ |  |  |

8：納品物

　　乙は甲に業務実施期間内に以下の納品物を納品するものとする。

　　１．WBS

　　２．リスク計画書

　　３．コミュニケーション計画書

　　４．EVM

　　５．企画書

　　６．契約書

　　７．プロジェクト憲章

　　８．成果物

9：作業環境

　　・作業環境

* 大学内PC
* 自宅のPC
* 使用システム
* googleDrive
* GitHub
* Discord
* Line

　　　　　　　必要があれば適宜相談する。

10：メンバーと役割

　　　・ プロジェクトマネージャー：吉村颯泰

　　　・プログラマ：多田楓菜 山田珠音

　　　・ デザイン：礒貝海玖亜　川口晴太郎 横内郁弥

11：甲が乙に提供する情報、機器等

　　・甲は乙にシステム開発に必要な資料や情報、設備などを提供する。

12：委託金及びその支払い方法

**●**委託金

　　　プロジェクトマネジメント業務

180.5(h)×10000(円)=1,805,000(円)

開発業務

1948(h)×5000(円)=9,740,000(円)

総額

1,805,000＋9,740,000＝11,545,000(円)

　　●支払い方法

　　　・甲は第3項で定めた期間中に、当月分当月末までに指定の口座に振り込む　　　　方法により支払うものとする。

13：連絡協議会の設置

　　・連絡協議会は、原則毎週水曜日の午前9時10分から午前10時40分までとす　　　　る。しかし、甲又は乙が必要と認める場合に随時開催するものとする。

　　・連絡協議会は、甲又は乙が必要と認める場合随時開催するものとする。

　　 ・メンバーを吉村颯泰、多田楓菜、山田珠音、礒貝海玖亜、川口晴太郎 、横内　　　郁弥の6 人とし、個人の都合や学則違反、倫理違反による退学、停学がない　　　限りの変更はない。

14：検査又は確認に関する事項

　　・業務実施期間内までに納められた書類、システムを調査、確認をする。

2024年5月14日

甲：日本サイバー犯罪対策センター(JC3)

乙 ：文教大学A13班